

～ユニバーサルデザインの視点を取り入れた授業づくり～

第1学年 音楽科 学習指導案

題材名：イメージと音楽とのかかわりを感じ取ろう

— 映画「E.T.」より「フライングテーマ」—

府中町立府中緑ヶ丘中学校
指導者 教諭 植田 千尋

- 1 日 時 令和3年1月18日（月）
- 2 場 所 第2音楽室
- 3 学年・学級 第1学年3組（男子20名、女子17名 計37名）

題材について

本題材では、中学校学習指導要領（平成29年告示）解説、「B 鑑賞」アの（ア）、イの（ア）を組み合わせ、「曲想と音楽の構造との関わりを理解するとともに、曲や演奏に対する評価とその根拠を自分なりに考え、音楽のよさや美しさを味わって聴くこと」という内容を指導する。

鑑賞の指導においては、音楽を自分なりに評価しながら、そのよさや美しさを味わって聴く力を育てることが大切であり、言葉で説明したり、批評したりする活動はそのための手段であることに留意する必要がある。したがって、生徒一人一人が音楽を自分なりに評価する活動と、評価した内容を他者に言葉で説明したり、他者と共に批評したりする活動を取り入れることによって、鑑賞の学習の充実を図ることができるよう配慮することが求められる。

本題材では、音楽の醸し出すイメージがどのような音楽を形づくっている要素（音色、リズム、速度、旋律、強弱、音の高低）から生み出されるかを聴き取り、グループや全体で発表し合う活動を取り入れることで、一人一人の学習の深まりに繋げることをねらいとする。

また、1学期に鑑賞した映画音楽「ジョーズのテーマ」と同じ作曲者が作曲している「フライングテーマ」を使用する。これまでに聴いたことが少なく、「ジョーズのテーマ」とは対照的な曲想であり、新たな視点で音楽を形づくっている要素からイメージを広げることができる。

生徒の実態

本題材を進めるにあたり、本学級の生徒たちへアンケート調査を実施した。各項目における肯定的な回答をした生徒の割合は、次のとおりである。

①音楽は好きですか。	96%
②音楽の授業は好きですか	84%
③鑑賞の授業は好きですか。	65%
④音楽を聴いて感じることを、言葉で表すのは得意ですか。	37%

①、②の結果から、多くの生徒は音楽や音楽科の授業に対し肯定的な意見をもっており、歌ったり聴いたり演奏したりする活動に意欲的に取り組んでいると考えられる。しかし、③、④の結果から、授業での鑑賞活動となると苦手意識が芽生える生徒が多いことが分かる。

本学級の生徒は、普段から元気が良く活発で、音楽科の授業においても歌唱やリコーダーの表現活動に積極的に取り組んでいる。一方、鑑賞活動においては、教師が限定した音楽を形づくっている要素につなげて楽曲をイメージを膨らませて聴き深めることが難しい。また、イメージを言葉で表現する活動では、うまく表現することができないといった課題がある。

題材の指導

音楽を形づくっている要素を知覚・感受して聴くことができるようにするために、映画音楽を取り上げ、音楽を形づくっている要素が各場面の内容や雰囲気や醸し出していることに気付かせ、それらを解釈したり価値を考えたりすることができることを目指したい。また、「音楽を形づくっている要素につなげて聴き深めることが難しい」ため、音楽を形づくっている要素を幅広く提示し、自分の初発の感想を基点に合わせて曲全体を味わって聴くことができるようにする。さらに、授業の中でグループでの言語活動を取り入れ、自分の思いを伝えることを通して、自分だけでは気付けなかった新たな気付きへとつなげたい。

「音楽を聴いて感じたことを言葉にするのが苦手」と感じる生徒が多いことから、本題材では思考を支える指導・支援としてユニバーサルデザインの視点からの手立て（UD）を取り入れる。手立ては、次のことを取り入れる。

UD： 音楽を形づくっている要素をカードで提示し、活用
 ワークシートの工夫（ワークシート参照）
 ペア及びグループで共有
 映画の内容をキーワードで提示

題材の目標

- 曲想と、音楽を形づくっている要素との関わりに関心を持ち、鑑賞する学習に主体的に取り組もうとしている。 【音楽への関心・意欲・態度】
- 音楽からイメージを感じ取り、それらのイメージが音楽を形づくっている要素と密接に結びついていることを理解し、音楽のよさや美しさを味わって聴くことができる。 【鑑賞の能力】

題材の評価規準

音楽への関心・意欲・態度	音楽的な感受や表現の工夫	表現の技能	鑑賞の能力
・音色、リズム、速度、旋律、強弱、音の高低と、曲想との関わりに関心を持ち、鑑賞する学習に主体的に取り組もうとしている。			・音色、リズム、速度、旋律、強弱、音の高低を知覚し、それらの働きが生み出す特質や雰囲気を感じている。 ・知覚・感受しながら、音楽を形づくっている要素や構造と曲想との関わりを感じ取って、解釈したり価値を考えたりし、言葉で説明するなどして、音楽のよさや美しさを味わって聴いている。

育成しようとする資質・能力の本題材との関わり

【思考力・判断力・表現力】

- ・音楽を自分なりに評価しながらよさや美しさを味わって聴くことができる。

【学びに向かう力】

- ・主体的・協働的に鑑賞の学習に取り組もうとしている。

指導と評価の計画

(全2時間)

時	学習内容 (時数)	評 価					資質・能力の評価 (評価方法)
		関	表	技	鑑	評 価 規 準 (評価方法)	
1	<div style="border: 1px solid black; padding: 2px;">課題の設定</div> <div style="border: 1px solid black; padding: 2px;">情報の収集</div> <div style="border: 1px solid black; padding: 2px;">整理・分析</div> <p>・音楽を聴いたときに湧くイメージはどこからくるのか秘密を探る。</p>	○			◎	<p>○【関・意・態】私たちが音楽を聴いたときに湧いてくるイメージの根拠は何なのか、疑問をもち、解決するために主体的に鑑賞しようとしている。(授業観察)</p> <p>◎【鑑賞の能力】音楽は、強弱、音色、音の高低、速度、リズムといったさまざまな要素から成っていることに、他者と協働して気付き、曲想との関わりを考えながら聴いている。 (授業観察、ワークシート)</p>	【学びに向かう力】(授業観察)
2 (本時)	<div style="border: 1px solid black; padding: 2px;">創造・表現</div> <div style="border: 1px solid black; padding: 2px;">振り返り</div> <p>・前時に学習した音楽を形づくっている要素とイメージを結び付けて聴く。</p>	○			◎	<p>○【関・意・態】知覚と感受の関わりについて考えるために、音楽を聴いて湧くイメージやその根拠となる要素について、言葉で表現したり、他者と積極的に意見交換をしている。(授業観察)</p> <p>◎【鑑賞の能力】知覚・感受しながら、音楽を形づくっている要素や構造と曲想との関わりを感じ取って、解釈したり価値を考えたりし、音楽のよさや美しさを味わって聴いている。(授業観察、ワークシート)</p>	【思考力・判断力・表現力】(授業観察・ワークシート)

本時の学習

(1) 本時の目標

曲想と音楽を形づくっている要素を結び付けて聴き、イメージを広げ、味わって聴くことができる。

(2) 本時の学習展開

学習活動	指導上の留意事項 (◇) 「努力を要する」状況と判断した 生徒への指導の手立て (◆) ユニバーサルデザインの視点から の手立て (UD)	評価規準 (評価方法)	資質・能力の評価 (評価方法)
1 導入 (7分)			
<p>○本時の流れを確認する。</p> <p>○動物クイズをする。 ・さまざまな動物をイメージしてアレンジされた曲を聴き、どの動物のアレンジか当てる。</p> <p>○なぜその動物だと思ったのか、「音楽を形づくっている要素」と関連付けて答える。</p>	<div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin-bottom: 10px;">(UD) 本時の流れを提示する。(板書計画参照)</div> <p>◇一つの曲を、「うさぎ」「かめ」「ぞう」「ライオン」「ねずみ」とイメージできるようにアレンジしてピアノを弾いて聴かせる。</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px;">(UD) ・生徒の身近にある「校歌」を使用する。 ・既習の音楽を形づくっている要素「強弱」「速度」「リズム」「音の高低」「音色」「旋律」をカードで示し、これらの言葉を使って説明させる。</div>		
2 本時の課題を把握する (3分)			
<p>○たくさんの「音楽を形づくっている要素」が結び付いて音楽ができていることを再確認し、本時のめあてを確認する。</p>			
めあて：「音楽を形づくっている要素」と結び付けて鑑賞しよう。			
3 課題解決 (35分)			
<p>○一つの音楽を聴き、どんなイメージが湧くか、また、それぞれのイメージは音楽のどんな「音楽を形づくっている要素」から来ているのかを考える。 (個人での作業)</p>	<p>◇タイトルやストーリーには触れず、曲を聴いてのイメージをワークシートに書かせる。</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px;">(UD) ・ワークシートの書き方の例を示す。 ・ワークシートを工夫する。(ワークシート参照)</div>	<p>【鑑賞の能力】知覚・感受しながら、音楽を形づくっている要素や構造と曲想とのかかわりを感じ取って、解釈したり価値を考えたりし、音楽のよさや美しさを味わって聴いている。 (授業観察, ワークシート)</p>	<p>【思考力・判断力・表現力】 (授業観察, ワークシート)</p>

<p>○考えを共有し、グループで一つのイメージを作り、発表する。 (グループでの作業)</p>	<p>◆「音楽を形づくっている要素」に立ち返って考えるよう促す。</p>	<p>クシート)</p>
<p>○映画「E.T.」の音楽であることを知り、どの場面で流れる曲なのか、確認する。</p>	<p>◇イメージをもとにグループで話をさせる。</p>	<p>【関・意・態】 知覚と感受の関わりについて考えるために、音楽を聴いて湧くイメージやその根拠となる要素について、言葉で表現したり、他者と積極的に意見交換をしている。 (授業観察)</p>
	<p>(UD) ・ペア及びグループで共有させる。 ・タイマーを使って時間を視覚化する。 ・ホワイトボードを活用して視覚化する。</p>	
	<p>◇映画のあらすじを紹介し、この曲はどの場面で流れるのかを示す。</p>	
	<p>(UD) ・映画の場面を表す写真、映像、キーワードを視覚化する。 ・どの場面で流れる曲か、幾つかの場面を設定し、選択させる。</p>	

4 本時のまとめ (5分)

<p>○再度鑑賞し、本時の振り返りをワークシートに記入する。</p>		
------------------------------------	--	--

まとめ：音色や旋律などの音楽の特徴が、物語をより印象的なものにしていて、音楽の特徴に気を付けて聴くとイメージを広げて色々な聴き方を楽しむことができる。

板書計画

今日の流れ	めあて	音楽を形づくっている要素と結び付けて鑑賞しよう。		
<p>①忘れ物チェック ②クイズ ③曲を聴いて場面を想像 ・個人で考える ・グループで考える ④発表 ⑤場面を確認 ⑥まとめ</p>	<p>音楽を形づくっている要素</p> <p>強弱 速度 リズム 音の高低 音色 旋律</p>	□	□	□
		□	□	□
		□	□	□
	まとめ	音楽が、場面をより印象的にして、音楽を形づくっている要素に気を付けて聴くとイメージを広げて色々な聴き方を楽しむことができる。		

ワークシート

表

裏

1年組番()

めあて：音楽を形づくっている要素と結び付けて鑑賞しよう。

①音楽を聴いて考えよう②

1.湧いてくるイメージを、水色に書きましょう。
またそのイメージは、音楽を形づくっている要素がどうなっているからなのかをピンクに書きましょう。
(個人で考える)

※ヒントを参考にしましょう!

2.書いたことを、グループで発表しましょう。(グループで交流する)
↓こんなふうに伝えよう
「(音楽を形づくっている要素)が〇〇だから、(イメージ)こう思った。」

イメージのヒント

水色

いつ? ... 朝 昼 夜 〇時ごろ
どこ? ... 海 山 川 森 街 学校 家 遊園地 空 日本 外国 など
誰? ... 動物 鳥 虫 子ども 大人 など
どんな気持ち? ...

気持ち	感じ	気持ち	感じ	気持ち	感じ
落ち着いた	楽しい	楽しい	楽しい	悲しい	悲しい
やさしい	ほつらう	ほつらう	ほつらう	こわい	こわい
ワクワク	ワクワク	ワクワク	ワクワク	ワクワク	ワクワク

何してる? ... 遊んでいる 寝ている 食べている 走っている 歩いている 追いかけている
飛んでいる ケンカしている 笑っている 怒っている など

音楽を形づくっている要素のヒント

ピンク

- ・強弱 ... 強い 弱い だんだん強くなる だんだん弱くなる
- ・速度 ... 速い 遅い だんだん速くなる だんだん遅くなる
- ・リズム ... 細かいリズム 一定 不規則 4拍子 3拍子 同じリズムの繰り返し
- ・音の高低 ... 音が高い 音が低い 高くなったり低くなったり
- ・音色 ... 弦楽器 木管楽器 金管楽器 打楽器
- ・旋律 ... 上がっていく 下がっていく なめらか 音がとぶ

②出た意見をもとに、グループで一つの場面をイメージしよう②

- 1.みんなの意見をもとに、この曲が流れる場面をグループで一つにまとめてみましょう。
- 2.発表しましょう。

③実際の映画のあらすじと、曲が流れる場面を確認しよう③

振り返り

イメージと音楽を形づくっている要素との関わりについて、気付いたこと

授業の感想

【UD】

- ・「音楽を形づくっている要素」「湧いてくるイメージ」を板書(カード等)、記入欄、ヒントを全て同じ色で統一して表示。
- ・イメージのヒントとして、幾つかの形容詞を例として表示。